



明るい挨拶と笑顔と花であふれる学校

元八東小だより

<https://hachioji-school.ed.jp/mthhe/>

令和8年8月31日(月)
八王子市立元八王子東小学校
校長 塚原 忍

9月号

「Well-being」と向き合う子どもたち～2学期が始まります～

副校長 横山 輝久

長い夏休みも終わりを迎え、いよいよ2学期が始まりました。日焼けした子どもたちの小麦色の肌とにこやかな笑顔からは、この夏にたくさんの貴重な体験をしてきたことが伝わってきます。これから子どもたちから夏休みの思い出をたくさん聞けることがとても楽しみです。期間中、大きな事故の報告もなく無事に過ごせましたことは、保護者・地域の皆様が温かく子どもたちを見守ってくださったおかげと、心より感謝申し上げます。なお、夏休み中には「令和8年熊本地震」や日本各地で豪雨災害が発生いたしました。犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年で戦後81年目を迎えました。この節目に、改めて日本の昭和・平成・令和という時代の歩みを振り返る機会がありました。教育者として戦争の悲惨な傷跡を直視し、「二度と子どもたちを戦争に巻き込んでほしくない」と心に強く誓うとともに、これまでの時代の推移と、これから子どもたちが踏み出していく未来について考えを深めました。戦後の焼け野原からの復興。高度経済成長期における月2,000時間を超える猛烈な労働と、「三種の神器」への憧れ。多摩ニュータウンに象徴される新天地への移住と暮らしの変容。万博やオリンピックを通じた日本の国際社会への躍進。そしてバブル崩壊やリーマンショックに伴う「就職氷河期」の到来、阪神・淡路大震災や東日本大震災をはじめとする大規模自然災害の爪痕と被災地ボランティアの立ち上がり、さらには新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミック……。こうした荒波の中でも私たちの暮らしは力強く変化し、身近な道具も進化を遂げてきました。富の象徴であった家電から全自動機器やAIロボットへ、ダイヤル式電話からポケベル、スマートフォン、衛星通信へ、自家用車からハイブリッド・電気自動車、自動運転やシェアカーへ。地球規模の環境課題とクリーンエネルギーへの転換など、時代は急速に動き続けています。この歴史を振り返る中で、私の心に深く残ったことがあります。それは、どの時代においても一人の力ではどうにもできない大きな困難や絶望が立ちはだかることがあるということ。そして、どれほど打ちひしがれても、何度でも立ち上がろうとする人間のたくましい姿と、その原動力となる「希望や幸せ」の存在でした。

時代によって、人生に立ちはだかる困難の形が異なったように、「希望や幸せ」のあり方も変化してきました。戦中・戦後は、命があること、住む家や食べるものがあること自体が幸せでした。高度経済成長期には、過酷な労働の中でも「マイホームや自家用車の獲得」という、社会共通の分かりやすい目標や希望がありました。そしてバブル崩壊後、第二次ベビーブーム世代にあたる現在の50代（まさに私自身の世代でもあります）は「就職氷河期」を経験しました。それまで誰も疑わなかった「受験戦争を勝ち抜き、良い大学へ行き、良い企業に就職すれば幸せが保証される」という安全神話は完全に崩壊しました。約束された未来を信じて若い日々を勉強に捧げたものの、希望する職に就けず、「自分の努力は何だったのか」と葛藤した方も少なくありませんでした。しかし今振り返れば、例え望んだ形ではなくとも、生きるために一心不乱に働き、仕事や生活の中に自分なりの「希望や幸せ」を見出しながら、確かに次の世代へと社会の襷（たすき）をつないできたのだと感じます。氷河期の時代は、一人ひとりが自分の置かれた状況の中で多様な「幸せの形」を探し求め、価値観を広げていった時代でもありました。こうして先人や私たち大人が襷をつなぎ、次世代である保護者の皆様の時代へと引き継がれてきました。皆様は幼少期にどのような価値観に触れ、育ってこられたのでしょうか。そして今、日々の仕事や生活の中でどのような「希望や幸せ」を見出し、歩まれているのでしょうか。

「あなたにとって幸せな時間とはどんな時間ですか?」「あなたの夢や希望は何ですか?」食後のティータイム、自分へのご褒美、趣味や旅行、そして子どもたちの成長を見守るひととき……。決して楽ではない現代社会を生き抜くために、大人自身が自分に合った「希望や幸せ」を大切にすることはとても重要です。さらに今後は、自分だけでなく、子どもを含めた周囲の人の「希望や幸せ」を知り、互いに尊重し応援し合える姿勢がますます求められていきます。

社会の変化は加速しています。大人が獲得してきた「幸せのモデル」が、これからの未来を生きる子どもたちにとっての正解になるとは限りません。先の読めない時代だからこそ、大人の価値観を押し付けるのではなく、世界で起きている多様な出来事や人々の生き方に触れ、子ども自身が「感じ、考える時間」を保証してあげることが大切です。子どもたちが自らの力で「自分にとっての希望や幸せ」を見つけ出し、自らの人生に納得して歩んでいけるよう、気力と体力を育みながら全力で応援していくこと。それこそが、私たちができる最善の「襷の渡し方」なのではないでしょうか。本校では、各学年でキャリア教育を推進しております。保護者や地域の皆様の生き方や思いから学び、子どもたちが自らの生き方を考え、互いに応援し合える豊かな心を育ててまいります。ぜひ、今後の取り組みにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

～9月の行事予定～

※現時点での予定です。今後変更になることもありますので、ご了承ください。

※ホームページには下校時刻は掲載いたしません。

日	月	火	水	木	金	土
8/30 夏季休業日終	31 B時程 始業式 5時間授業 (全学年) 給食始 引き渡し訓練	9/1 朝学習 4時間授業 (全学年)	2 ステップタイム 安全指導日 計測(5・6年)	3【SC来校日】 朝学習 計測(3・4年) 5時間授業(5年) 清水移動教室保護 者説明会(5年) 14:45～集金 15:00～説明 東小スタディ	4 ステップタイム 計測(1・2年)	5
6	7 全校朝会 委員会活動 教育実習開始	8 ステップタイム はちの日	9 ステップタイム 第2回小中一貫教 育の日(本校) 5時間授業(1年)	10【SC来校日】 朝学習 東小スタディ	11 ステップタイム 小中連携あいさつ 運動	12
13	14 全校朝会	15 ステップタイム 縦割り班活動	16 B時程 4時間授業(全学年) 清掃なし 東っ子なし	17【SC来校日】 ステップタイム 東小スタディ	18 ステップタイム	19 学 校※ 公別 開掲 参 照
20	21 【敬老の日】	22 【国民の休日】	23 【秋分の日】	24【SC来校日】 児童集会 東小スタディ	25 ステップタイム 自転車安全教室 3・4校時(3年)	26
27	28 全校朝会 安全指導日 移動教室事前検診 (5年)	29 朝学習 清水移動教室 (5年)	30 朝学習 清水移動教室 (5年)	10/1【SC来校日】 避難訓練 東小スタディ	2 ステップタイム	3

・【SC来校日】は、新谷スクールカウンセラーが来校する日です。また、委員会活動は5・6年生のみの活動です。

【7月27日(月)の東小スタディの様子です。卒業生でもある四谷中の生徒さんも応援に来てくれました。】



～ お知らせ ～

1. 学校公開・道徳授業地区公開講座のお知らせ

9月19日（土）に学校公開・道徳授業地区公開講座を実施いたします。道徳授業の内容及び公開授業の教科等は、9月4日（金）に配布されるお知らせをご覧ください。当日はB時程のため、時間帯は下記の通りとなります。なお、4校時は授業公開は行いませんが、講演会を実施しますので、ぜひ体育館にお越しください。

1校時：授業公開なし

2校時（ 9：15～10：00）：授業公開あり（各教室）、道徳以外

3校時（10：15～11：00）：授業公開あり（各教室）、道徳

4校時（11：05～11：50）：授業公開なし、講演会を実施（体育館）

講演会 「どうしよう？～子どもが学校に行きたくない時、大人ができること～」

講 師 八王子市学校教育部教育指導課統括担当スクールソーシャルワーカー 谷川 由起子 様

2. 学校評価アンケートについて

学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。今後の教育活動に活かしてまいります。なお、各ご家庭へは配布せず、9月10日（木）以降、学校ホームページに掲載いたしますので、そちらをご覧ください。

3. 教育実習生のお知らせ

教員を目指している学生が、教育実習生として元八王子東小学校で実習を行います。実習期間と担当学級は以下の通りです。

○ 氏 名 ： 創価大学4年生

実習期間 ： 9月7日（月）～10月6日（火）

担当学級 ： 6年1組

○ 氏 名 ： 帝京大学3年生

実習期間 ： 9月7日（月）～10月6日（火）

担当学級 ： 3年2組

4. 災害時状況伝達訓練を行います。（9月1日（火））

この度、下記の通り、災害発生時に保護者が児童の安否等を確認する方法である学校ホームページの「災害時情報掲示板」及び「災害用伝言ダイヤル」を利用した情報伝達訓練を実施することといたしました。保護者の皆様におかれましては、児童の安否情報の確認方法取得のため、訓練にご参加いただきますようお願いいたします。

【記】

1 日時 令和8年9月1日（火）11：00から14：00まで

2 訓練参加方法

（1）学校ホームページの「災害時情報掲示板」

学校ホームページにアクセスいただき、トップページとなっている「災害時情報掲示板」をご確認ください。

（2）災害用伝言ダイヤル訓練（学校伝言の確認方法）

① 「171」にダイヤル

② 「2」をダイヤル

③ 「学校の電話番号（042-622-9271）」をダイヤル

④ 伝言を聞く

※（1）（2）ともに、確認結果等校に報告する必要はありません。

以上

～ お願い ～

1. 学校での電話対応時間について

教員の勤務時間は、8時15分から16時45分までです。学級担任等へのご連絡は、勤務時間中にいただけますとありがたいです。ただし、7時45分から18時00分までは、校内に教職員がいる場合は対応させていただきます。しかし、応答できない場合もあることをご承知おき願います。また学級担任等、学校から連絡を差し上げた際、お電話がつながらなかったときは、Home & Schoolメールや留守番電話サービス等を使って、ご用件をお伝えすることもあります。

2. 「通学路点検」ご回答のお願い

「学校だより夏休み号」でお知らせしました「通学路点検」のご回答締め切りが、9月4日（金）までとなっています。よろしくお願いいたします。

3. 不要なうわばき・くつ回収のお願い（再掲載）

八王子市では、環境学習の一環としてリユース（再利用）・リサイクル（再生利用）について考える機会とするため、市内の小・中・義務教育学校でも協力し、ご家庭で不要になった児童・生徒のうわばき・靴を学校内で資源物として回収する事業を実施しています。ご不要になったうわばき・靴がございましたら、回収にご協力をお願いいたします。

1. 回収物 児童・生徒のうわばき、体育館シューズ、運動靴、スニーカー、サンダルなど
※出せない物 スリッパ、長靴、スキー靴、下駄、履ける状態ではないもの
※保護者の方の靴は出せません。
2. 回収期間 9月7日（月）から9月19日（土）
3. 回収場所 1階体育館側昇降口
4. 出し方 袋等から出して、回収容器へそのまま入れてください。
※砂や泥などひどく汚れている場合は汚れを落としてください。
5. 回収後 市の指定業者を通じて海外へ輸出してリユース（再利用）、または国内で固形燃料の材料としてリサイクルします。

